

① Int. Cl.²
A 41 B 11/00

②日本分類
121 H 32
121 H 34

③日本国特許庁
公開実用新案公報

序内整理番号 6444-35
6444-35

④実開昭51- 76722
⑤公報 昭51(1976). 6.17

特許請求 有

⑥指袋付靴下

⑦実 領 昭49-150795
⑧出 領 昭49(1974)12月11日
⑨考 案 者 井戸端吉彦
和歌山県海草郡下津町大字丸田
68の1
⑩出 願 人 大岸手袋株式会社
大阪市東区本町1の27
⑪代 理 人 弁理士 斎藤武美 外1名

⑫実用新案登録請求の範囲

指袋と、それに隣接する3指の小指袋と、以上4本の指袋に続く4本胴の部分と、最外側の小

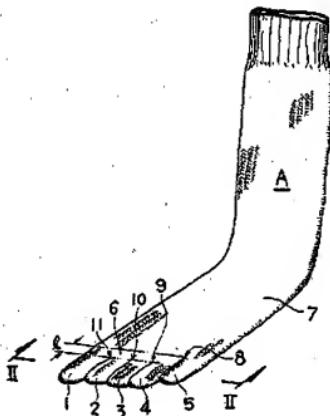
指袋と、これらに続く胴の部分とを、一体に編成した指袋付靴下であつて、前記5本の指袋と4本胴の部分の端地の全部又は一部の編目を、それらに隣く胴の部分の端地の編目よりも粗く編成してあることを特徴としてなる指袋付靴下。

図面の簡単な説明

第1図は指袋付靴下の斜視図、第2図は第1図のII-II断面図、第3図はこの考案に係る指袋付靴下の要部の平面図、第4図は端地の一部を同一比率で示した編成組織図である。

A…指袋付靴下、1…拇指袋、2…3…4…5…小指袋、6…4本胴の部分、7…胴の部分、Aa…足先部の端地、Ab…胴の部分の端地。

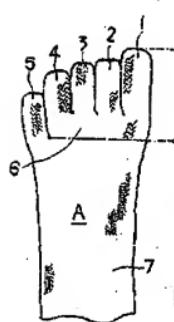
第1図



第2図



第3図



第4図

